



利用者の皆様へ



日頃は、京都市考古資料館を御利用いただき、誠にありがとうございます。

当施設は、全国有数の質と量を誇る京都の出土文化財を公開・展示し、京都における文化財の理解の促進を図る専門施設として、昭和54年11月に設置されました。京都における埋蔵文化財の中核的施設として、大学・高校等との合同企画展事業、埋蔵文化財がもつ地域における重要性の理解の促進に向けた考古資料館文化財講座などを実施してまいりました。令和元年度には、これらの事業等を通して、25,157名の方々に当施設を御利用いただきました。

当施設の運営は、広く市民の皆様に御利用いただくため、利用者の皆様からは利用料金をいただいておりますが、施設運営に係る経費については、以下に示したとおり、市民の皆様に納めていただく税金等によって支えられております。

今後とも、市民の皆様とともに文化財の維持継承のための好循環を生み出す取組を実施して、更なるサービスの向上や効率的な運営に努めてまいりますので、当施設を一層御利用いただきますようお願いいたします。

施設運営に係る年間経費（令和元年度）

26,535,177円



施設名
指定管理者名（事業主体）

京都市考古資料館
（公財）京都市埋蔵文化財研究所
（電話 432-3245）

所管課名

京都市文化市民局文化財保護課
（電話 366-1498）

京都市では、各施設の運営がどのようなになっているか、税金がどのように使われているかを市民の皆さまに分かりやすくお伝えする取り組みを行っています。

京都市考古資料館の運営について

当館は、昭和54年11月に全国有数の質と量を誇る京都の出土文化財を公開・展示し、京都における文化財の理解の促進を図る専門施設として開設しました。当館では、大学・高校等との合同企画展事業、埋蔵文化財がもつ地域における重要性の理解の促進に向けた考古資料館文化財講座の開催など、市民の皆様とともに文化財の維持継承のための好循環を生み出す取り組みを実施しております。

京都市考古資料館の収入と支出

総額 2.6 千万円

<支出>

利用者 1 人当たりの運営経費 960 円

運営委託費（展示費・人件費等） 850 円	施設 管理費等 110 円
--------------------------	---------------------

<収入>

<u>940 円（98％）</u> 市民の税金で負担（公費で負担）	<u>20 円</u> 書籍販 売等
--------------------------------------	--------------------------

〔いずれも概数
10 円単位で四捨五入〕

- 施設を利用しない方も含めた市民の負担（公費負担）により、運営に当たって利用者 1 人当たり 940 円のコストがかかっている施設を無料でご利用いただいております。

施設の運営費は、利用者の負担（施設使用料等）と公費負担（市民の皆様になめていただく税金）などにより賄われています。

施設運営の現状について「見える化」を進め、施設の状況に応じた収支改善の取組（維持管理コストの見直し、施設の目的を踏まえた稼働率の向上、受益者負担の適正化等）を進めてまいります。